

臨床研究・調査の概要

研究課題名	胃粘膜下腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合同手術の有用性に関する臨床研究 -後ろ向き多施設共同研究-
研究の概要	<p>【研究の目的・意義】</p> <p>胃粘膜下腫瘍に対する手術として2008年に発表され、2014年に保険収載されたLaparoscopy Endoscopy Cooperative Surgery(LECS)の有用性を多施設共同研究としてhigh volumeなデータを収集・分析し、本手術の安全性や問題点とその中期成績を検証する。</p> <p>【研究対象者】</p> <p>2014年4月から2016年3月までに腹腔鏡内視鏡合同手術研究会世話人所属施設(約50施設)で胃粘膜下腫瘍に対しLECSが施行された全患者</p> <p>【研究の方法】※研究期間を含めて記載</p> <p>カルテ記載より情報を得る後ろ向き研究を行う。各施設で匿名化した症例データをエクセルに入力し収集する。研究期間は各施設で審査通過後2022年3月末までの予定とする。</p>
研究資料の入手・閲覧	<p>研究資料については、研究対象者または当院が認める親族等の方からのご要望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で提供いたします。</p> <p>研究資料の入手・閲覧を希望される方は、次へご連絡ください</p> <p>富山市民病院 診療科：外科 役職：部長 氏名：藤村 隆</p> <p>TEL 076-422-1112 (代表)</p> <p>FAX 076-422-1371</p> <p>e-mail jimukyoku@tch.toyama.toyama.jp</p>
個人情報の開示に係る手続	富山市個人情報保護条例に規定する手続きに従い、適切に対応いたします。
相談等への対応	研究対象者からの除外を希望される場合、その他当該研究に関する相談等については、関係資料の入手・閲覧と同じ連絡先にご連絡ください。